

令和 4 年 9 月 1 9 日  
水 管 理 ・ 国 土 保 全 局  
気 象 庁

## 宮崎県では引き続き土砂災害・河川の増水や氾濫に厳重に警戒

宮崎県では、まもなく、大雨特別警報は警報に切り替えとなる見込みです。

これまでの大雨により、地盤の緩んでいるところがありますので、土砂災害や河川の増水や氾濫について引き続き厳重に警戒してください。

また、宮崎県を流れる一級水系本庄川など、水位は低下傾向にあるものの、高い水位が継続しています。

土砂災害及び河川の増水や氾濫に関する留意事項を別添のとおりお知らせいたします。

また、大型の台風第14号により、19日は中国地方をはじめ西日本を中心に大雨、洪水、高潮に、20日は東日本と北日本で大雨に厳重に警戒してください。

地元气象台が発表する地域に応じた詳細な情報を確認するとともに、今いる場所の災害発生の危険度を気象庁HP等の「キキクル（危険度分布）」で確認してください。

## 問い合わせ先

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室

企画専門官 木村 (内線 35-462)

代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8448

気象庁大気海洋部気象リスク対策課

大規模氾濫対策気象官 福井 (内線 4206)

代表 03-6758-3900 直通 03-3434-9055

# 宮崎県では河川が増水 嚴重に警戒

- 宮崎県では  
大雨特別警報を大雨警報に切り替えへ
- これまでの大雨で本庄川で高い水位が継続
- 避難情報に従い、身の安全を確保！

- 宮崎県を流れる河川は、水位が低下傾向にあるものの、高い水位が継続していることや、流域が湿潤状態であることから、引き続き、河川の氾濫や土砂災害の発生に警戒してください。
- 宮崎県以外でも、水位が上昇している河川や今後水位の上昇が見込まれる河川などがあるため、今後の降雨状況にも注意し、引き続き、河川の氾濫や土砂災害に警戒してください。
- 各地の河川事務所や気象台などが発表する情報、気象庁HP等の「危険度分布」や「川の防災情報」などにより、最新の情報を確認してください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(気象庁HP : <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>)

河川の水位、ダムの放流量などの情報は「川の防災情報」をご覧ください。

(国土交通省 川の防災情報HP : <https://www.river.go.jp/portal>)

# 河川の状況

9月19日  
9時00時点

氾濫危険水位を超過している国管理河川（警戒レベル4相当）

おおよどがわ      ほんじょうがわ  
大淀川水系本庄川（宮崎県）



避難判断水位を超過している国管理河川（警戒レベル3相当）

おおよどがわ      ふかどしがわ  
大淀川水系深年川（宮崎県）



くまがわ      くまがわ  
球磨川水系球磨川（熊本県）



その他にも、水位が上昇している河川や今後水位の上昇が見込まれる河川があり、警戒が必要です。

# 事前放流の実施状況(1/2)

9月19日  
8時時点

## ○過去最多の123ダムで実施

(参考)令和2年7月豪雨:38ダム・令和2年台風第10号:76ダム・令和3年8月中旬前線大雨:69ダム

級別	水系名	河川名	ダム名	所在県	目的
2	八ヶ川	八ヶ川	八ヶ川ダム	石川県	多目的ダム
1	木曾川	王滝川	牧尾ダム	長野県	農業用ダム
1	天竜川	岩倉川	岩倉ダム	長野県	発電用ダム
1	豊川	大島川	大島ダム	愛知県	農業用ダム
1	豊川	宇蓮川	宇蓮ダム	愛知県	農業用ダム
1	由良川	由良川	大野ダム	京都府	多目的ダム
1	由良川	由良川	和知ダム	京都府	発電用ダム
1	由良川	畑川	畑川ダム	京都府	多目的ダム
2	市川	犬見川	長谷ダム	兵庫県	発電用ダム
2	市川	太田川	太田ダム	兵庫県	発電用ダム
1	江の川	八戸川	八戸ダム	島根県	多目的ダム
2	周布川	周布川	大長見ダム	島根県	多目的ダム
1	吉井川	倉見川	黒木ダム	岡山県	農業用ダム
1	旭川	旭川	旭川ダム	岡山県	多目的ダム
1	旭川	日山谷川	河平ダム	岡山県	多目的ダム
1	旭川	加茂川	鳴滝ダム	岡山県	多目的ダム
1	旭川	竹谷川	竹谷ダム	岡山県	多目的ダム
1	高梁川	高梁川	千屋ダム	岡山県	多目的ダム
1	高梁川	成羽川	新成羽川ダム	岡山県	発電用ダム
1	高梁川	成羽川	黒鳥ダム	岡山県	発電用ダム
1	高梁川	成羽川	田原ダム	岡山県	発電用ダム
1	高梁川	三室川	三室川ダム	岡山県	多目的ダム
1	高梁川	西川	河本ダム	岡山県	多目的ダム
1	高梁川	高瀬川	高瀬川ダム	岡山県	多目的ダム
1	高梁川	小坂部川	大佐ダム	岡山県	農業用ダム
1	高梁川	帝釈川	帝釈川ダム	広島県	発電用ダム
1	太田川	太田川	立岩ダム	広島県	発電用ダム
1	太田川	太田川	鱒溜ダム	広島県	発電用ダム
1	太田川	高山川	宇賀ダム	広島県	発電用ダム
1	太田川	柴木川	柴木川ダム	広島県	発電用ダム
1	太田川	柴木川	樽床ダム	広島県	発電用ダム

級別	水系名	河川名	ダム名	所在県	目的
1	芦田川	御調川	御調ダム	広島県	多目的ダム
1	芦田川	山田川	山田川ダム	広島県	多目的ダム
1	小瀬川	玖島川	渡ノ瀬ダム	広島県	発電用ダム
1	江の川	大戸川	庄原ダム	広島県	多目的ダム
2	沼田川	棕梨川	棕梨ダム	広島県	多目的ダム
1	佐波川	島地川	島地川ダム	山口県	多目的ダム
2	錦川	生見川	生見川ダム	山口県	多目的ダム
2	富田川	富田川	川上ダム	山口県	多目的ダム
2	有帆川	今富川	今富ダム	山口県	多目的ダム
1	那賀川	那賀川	長安口ダム	徳島県	多目的ダム
1	那賀川	那賀川	小見野々ダム	徳島県	発電用ダム
1	那賀川	大美谷川	大美谷ダム	徳島県	発電用ダム
1	那賀川	那賀川	川口ダム	徳島県	発電用ダム
1	吉野川	祖谷川	三縄ダム	徳島県	発電用ダム
1	吉野川	祖谷川	名頃ダム	徳島県	発電用ダム
1	吉野川	若宮谷川	若宮谷ダム	徳島県	発電用ダム
1	吉野川	穴内川	穴内川ダム	高知県	発電用ダム
1	吉野川	吉野川	大橋ダム	高知県	発電用ダム
1	吉野川	大森川	大森川ダム	高知県	発電用ダム
1	物部川	物部川	吉野ダム	高知県	発電用ダム
1	物部川	物部川	杉田ダム	高知県	発電用ダム
1	渡川	中筋川	中筋川ダム	高知県	多目的ダム
1	渡川	横瀬川	横瀬川ダム	高知県	多目的ダム
1	渡川	椿原川	初瀬ダム	高知県	発電用ダム
1	渡川	椿原川	津賀ダム	高知県	発電用ダム
2	松田川	松田川	坂本ダム	高知県	多目的ダム
2	以布利川	以布利川	以布利川ダム	高知県	多目的ダム
1	仁淀川	仁淀川	筏津ダム	高知県	発電用ダム
1	仁淀川	坂折川	桐見ダム	高知県	多目的ダム
1	仁淀川	黒川	柳谷ダム	愛媛県	発電用ダム
1	仁淀川	仁淀川	面河第三ダム	愛媛県	発電用ダム

現在、事前放流を実施していないダムでも、今後の降雨予測により、事前放流を実施する可能性があります。

# 事前放流の実施状況(2/2)

9月19日  
8時時点

## ○過去最多の123ダムで実施

(参考)令和2年7月豪雨:38ダム・令和2年台風第10号:76ダム・令和3年8月中旬前線大雨:69ダム

級別	水系名	河川名	ダム名	所在県	目的
1	肱川	肱川	野村ダム	愛媛県	多目的ダム
1	筑後川	筑後川	夜明ダム	福岡県	発電用ダム
1	筑後川	広川	広川ダム	福岡県	農業用ダム
1	遠賀川	切畑川	切畑ダム	福岡県	農業用ダム
1	六角川	天山川	天山ダム	佐賀県	発電用ダム
2	浦の川	浦の川	浦の川ダム	長崎県	農業用ダム
1	球磨川	球磨川	市房ダム	熊本県	多目的ダム
1	球磨川	球磨川	幸野ダム	熊本県	農業用ダム
1	球磨川	免田川	清願寺ダム	熊本県	農業用ダム
1	球磨川	球磨川	瀬戸石ダム	熊本県	発電用ダム
1	球磨川	五木小川	内谷ダム	熊本県	発電用ダム
1	球磨川	油谷川	油谷ダム	熊本県	農業用ダム
1	緑川	緑川	緑川ダム	熊本県	多目的ダム
1	緑川	緑川	船津ダム	熊本県	発電用ダム
2	氷川	氷川	氷川ダム	熊本県	多目的ダム
2	都呂々川	都呂々川	都呂々ダム	熊本県	農業用ダム
2	上津浦川	上津浦川	上津浦ダム	熊本県	多目的ダム
2	教良木川	教良木川	教良木ダム	熊本県	農業用ダム
2	志岐川	志岐川	志岐ダム	熊本県	農業用ダム
2	亀川	亀川	亀川ダム	熊本県	多目的ダム
2	路木川	路木川	路木ダム	熊本県	多目的ダム
2	波多川	八柳川	石打ダム	熊本県	多目的ダム
1	筑後川	筑後川	松原ダム	大分県	多目的ダム
1	筑後川	津江川	下釜ダム	大分県	多目的ダム
1	筑後川	高瀬川	高瀬川ダム	大分県	発電用ダム
1	番匠川	堅田川	黒沢ダム	大分県	多目的ダム
1	番匠川	床木川	床木ダム	大分県	多目的ダム
1	山国川	山移川	耶馬溪ダム	大分県	多目的ダム
1	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	桑野内ダム	宮崎県	発電用ダム
1	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	星山ダム	宮崎県	発電用ダム
1	五ヶ瀬川	北川	下赤逆調整池	宮崎県	発電用ダム

級別	水系名	河川名	ダム名	所在県	目的
1	小丸川	小丸川	松尾ダム	宮崎県	多目的ダム
1	小丸川	小丸川	石河内ダム	宮崎県	発電用ダム
1	小丸川	切原川	切原ダム	宮崎県	農業用ダム
1	小丸川	大瀬内谷川	大瀬内ダム	宮崎県	発電用ダム
1	小丸川	大瀬内谷川	かなすみダム	宮崎県	発電用ダム
1	大淀川	岩瀬川	岩瀬ダム	宮崎県	多目的ダム
1	大淀川	大淀川	高岡ダム	宮崎県	発電用ダム
1	大淀川	岩瀬川	浜ノ瀬ダム	宮崎県	農業用ダム
1	大淀川	綾北川	古賀根橋ダム	宮崎県	発電用ダム
1	大淀川	綾北川	綾北ダム	宮崎県	多目的ダム
1	大淀川	大淀川	大淀川第一ダム	宮崎県	発電用ダム
2	一ツ瀬川	三財川	立花ダム	宮崎県	多目的ダム
2	一ツ瀬川	三財川	寒川ダム	宮崎県	発電用ダム
2	一ツ瀬川	一ツ瀬川	杉安ダム	宮崎県	発電用ダム
2	一ツ瀬川	一ツ瀬川	一ツ瀬ダム	宮崎県	発電用ダム
2	平田川	平田川	青鹿ダム	宮崎県	農業用ダム
2	耳川	耳川	西郷ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	大内原ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	塚原ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	岩屋戸ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	山須原ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	上椎葉ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	柳原川	諸塚ダム	宮崎県	発電用ダム
1	川内川	川内川	鶴田ダム	鹿児島県	多目的ダム
1	川内川	十曾川	十曾ダム	鹿児島県	農業用ダム
2	万之瀬川	長谷川	金峰ダム	鹿児島県	農業用ダム
2	万之瀬川	万之瀬川	川辺ダム	鹿児島県	多目的ダム
2	菱田川	大鳥川	輝北ダム	鹿児島県	農業用ダム
2	永吉川	二俣川	永吉ダム	鹿児島県	農業用ダム
2	網掛川	宇曾ノ木川	竹山ダム	鹿児島県	農業用ダム

現在、事前放流を実施していないダムでも、今後の降雨予測により、事前放流を実施する可能性があります。

# 緊急放流(異常洪水時防災操作等)の状況

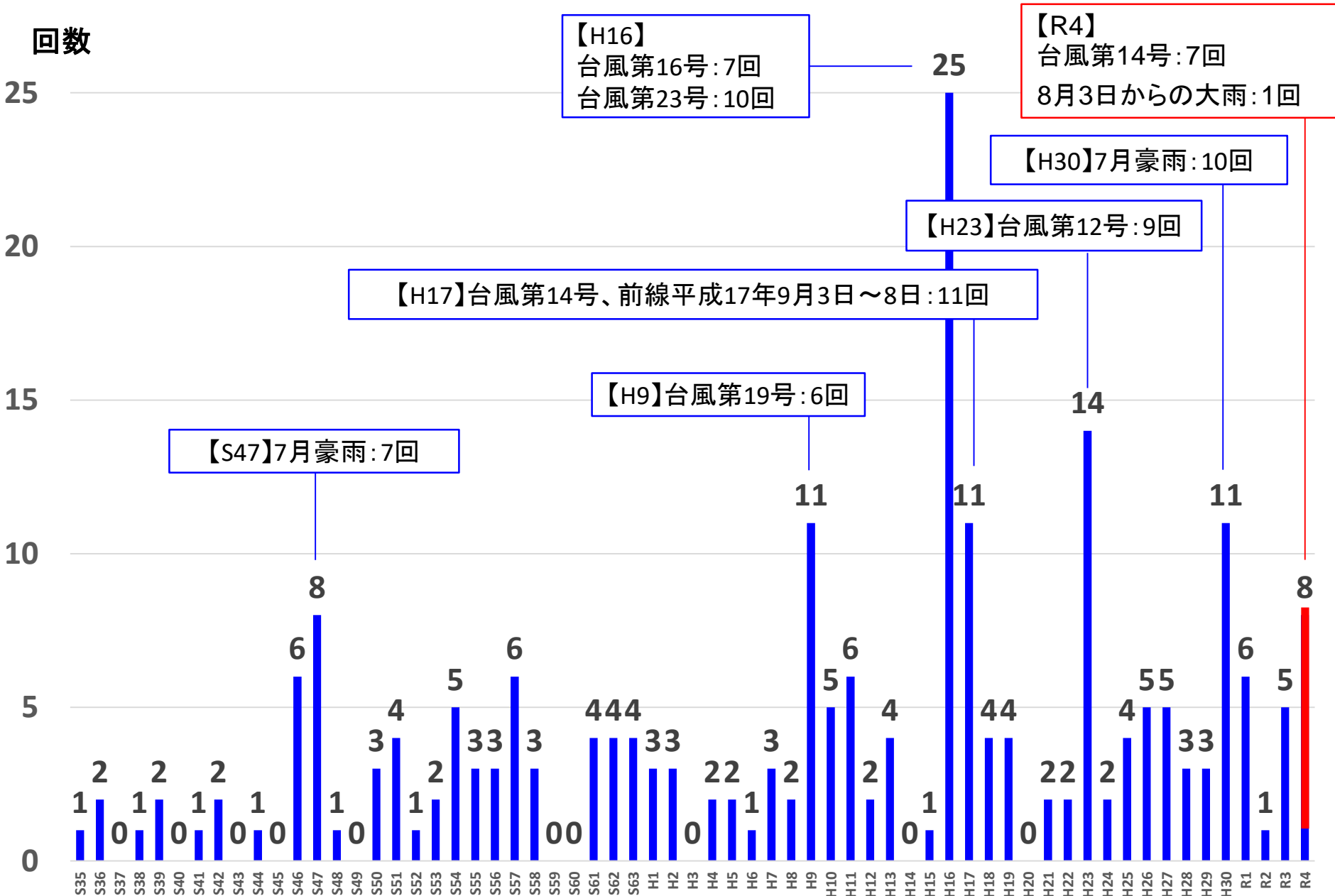
9月19日  
8時時点

## ○緊急放流(異常洪水時防災操作等)移行 7ダム

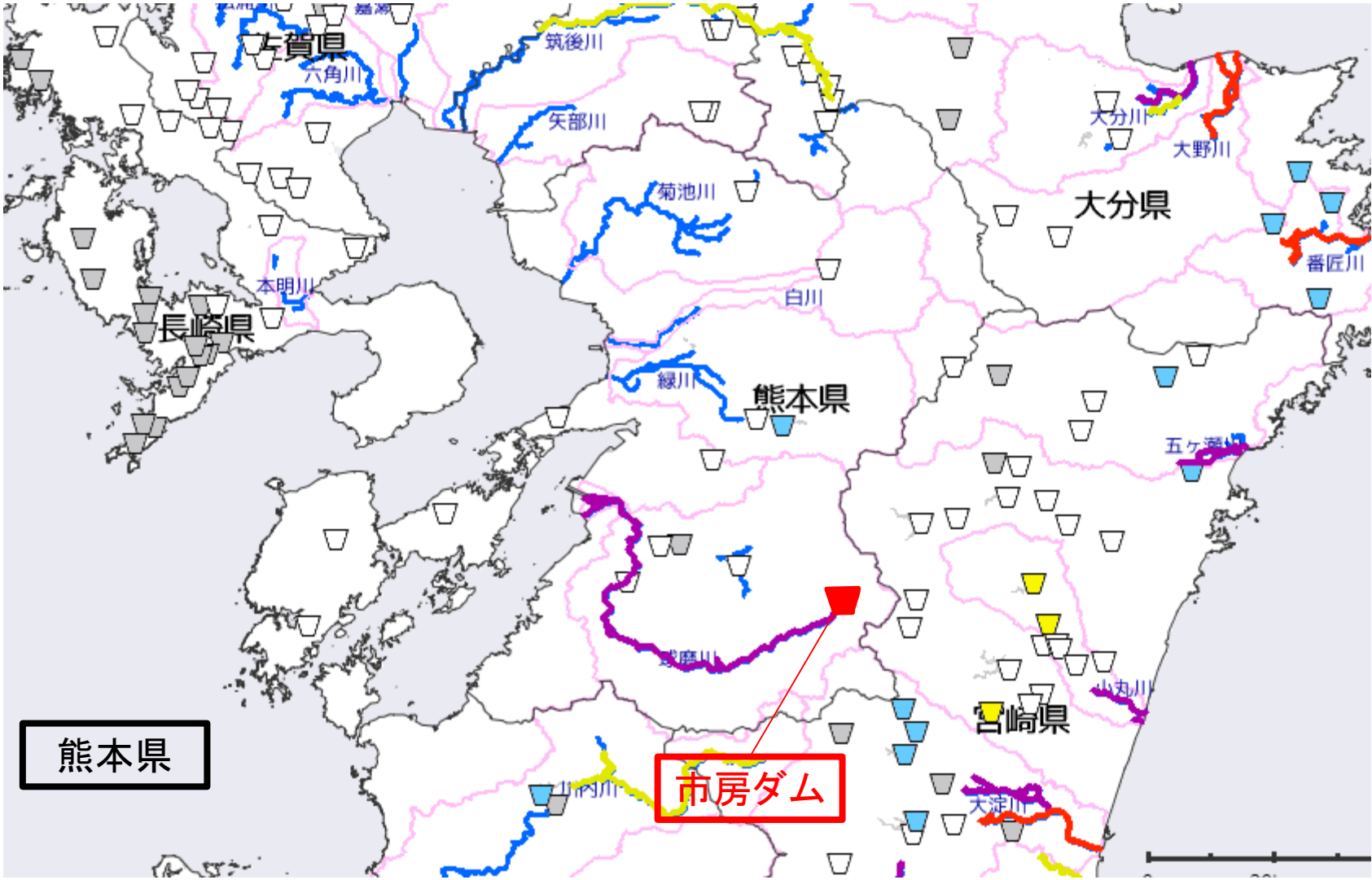
級別	水系名	河川名	ダム名	所在県	目的	期間
1	球磨川	球磨川	市房ダム	熊本県	多目的	9月19日 3:00～19日5:06
1	五ヶ瀬川	北川	北川ダム	大分県	多目的	9月18日23:50～19日4:07
1	五ヶ瀬川	祝子川	祝子ダム	宮崎県	多目的	9月18日16:45～19日5:27
1	小丸川	小丸川	松尾ダム	宮崎県	多目的	9月18日16:09～19日0:56
1	小丸川	渡川	渡川ダム	宮崎県	多目的	9月18日16:41～19日1:49
1	大淀川	綾北川	綾北ダム	宮崎県	多目的	9月19日 3:50～19日5:12
2	一ツ瀬川	三財川	立花ダム	宮崎県	多目的	9月18日23:19～19日6:05

緊急放流(異常洪水時防災操作等)に移行していないダムでも、今後の降雨の状況により、移行する可能性があります。

# 緊急放流(異常洪水時防災操作等)の移行回数(S35~R4)







熊本県

市房ダム

いちふさ

くまがわすいけい

くまがわ

(くまぐんみずかみむら)

# 市房ダム 球磨川水系 球磨川 (球磨郡水上村)

9月19日8:00時点

貯水位  
282.53m

緊急放流(異常洪水時防災操作)判断水位 : 280.70m

全流入量 : 567.14m<sup>3</sup>/s

洪水時最高水位 : 283.00m

平常時最高貯水位 : 279.00m

全放流量 : 539.38m<sup>3</sup>/s

制限水位 : 270m

事前放流により低下させた水位  
265.51m (17日14:00時点)

最低水位 : 249.00m

※この図は模式図であり、実際のダムの形状とは異なります

# 宮崎県では 大雨特別警報は警報に切り替えへ

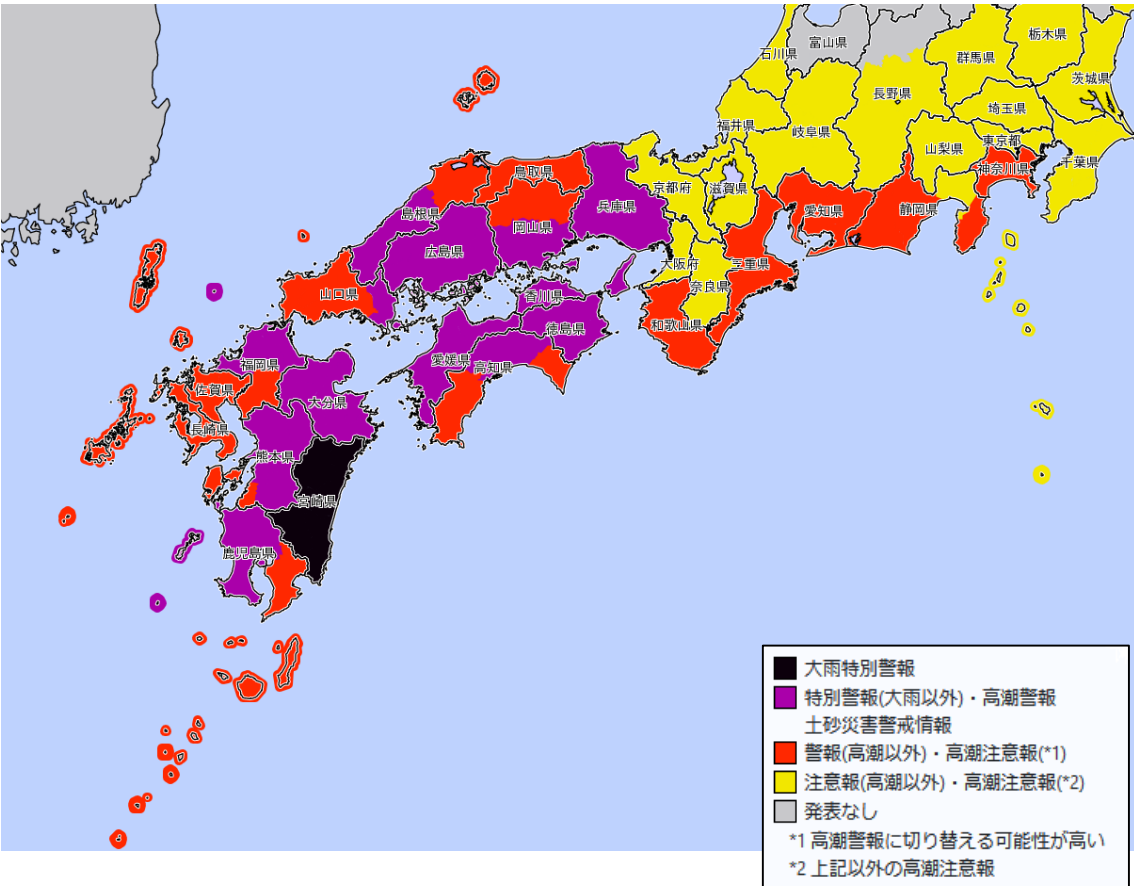
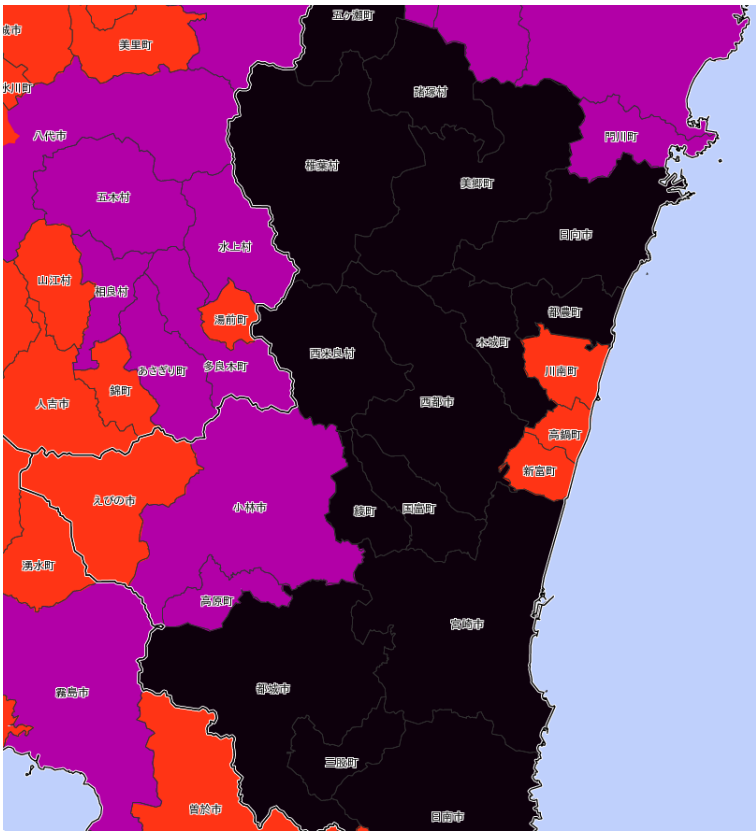


- 宮崎県では、このままの状況が続けば、発表している大雨特別警報は警報に切り替えとなる見込みです。
- 大雨特別警報が警報に切り替わった後も油断することなく、地元市町村が発令している避難指示（警戒レベル4）等に従って身の安全を確保してください。
- これまでの大雨により地盤の緩んでいるところがあります。土砂災害についても引き続き、厳重に警戒をしてください。
- 大型の台風第14号により、19日は中国地方をはじめ西日本を中心に大雨、洪水、高潮に、20日は東日本と北日本で大雨に厳重に警戒してください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(気象庁HP : <https://www.jma.go.jp/jma/>)

# 特別警報・警報の発表状況

2022年09月19日8時43分現在

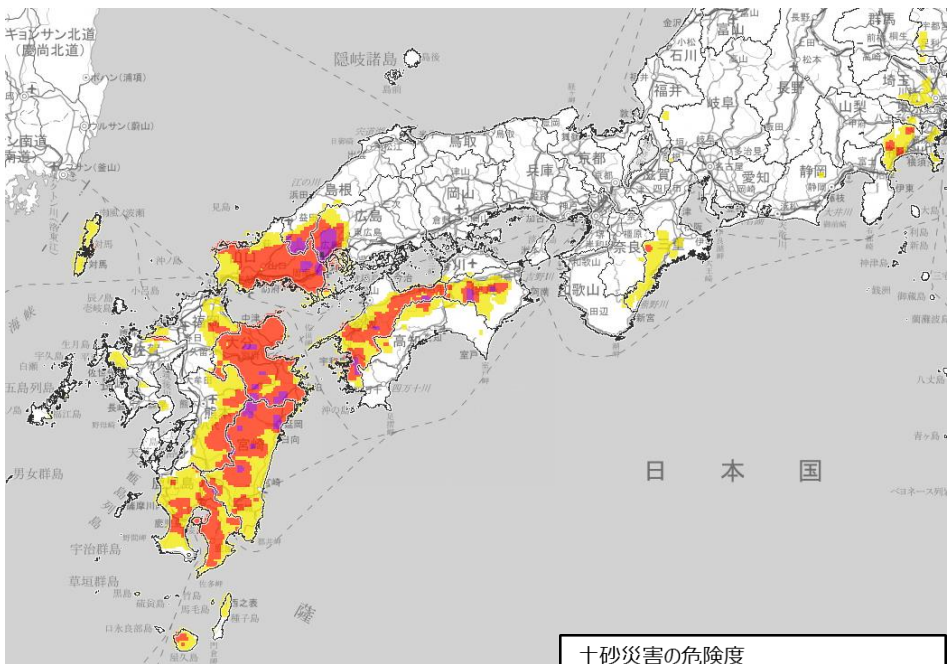


**特別警報・警報が発表されている市町村内のどこで災害発生の危険度が高まっているかを「キキクル（危険度分布）」で確認してください。**

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
 (気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

# キキクル(危険度分布)

土砂災害 2022年09月19日09時00分

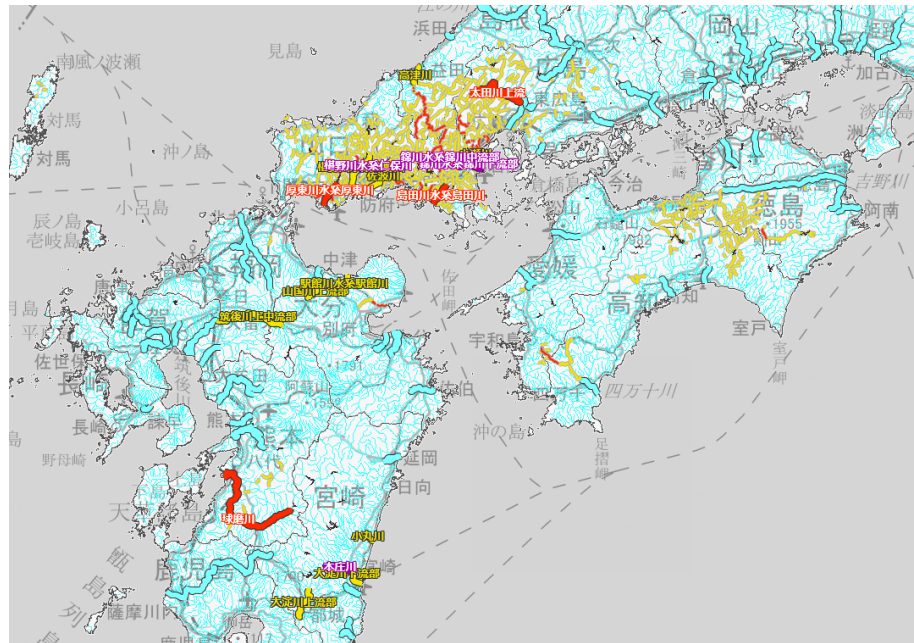


土砂災害の危険度

高	災害切迫【警戒レベル5相当】
危険度	危険【警戒レベル4相当】
度	警戒【警戒レベル3相当】
低	注意【警戒レベル2相当】
	今後の情報等に留意

地図出典：地理院タイル（加工して利用）等  
© Japan Meteorological Agency 2020

洪水害 2022年09月19日09時00分



指定河川洪水予報

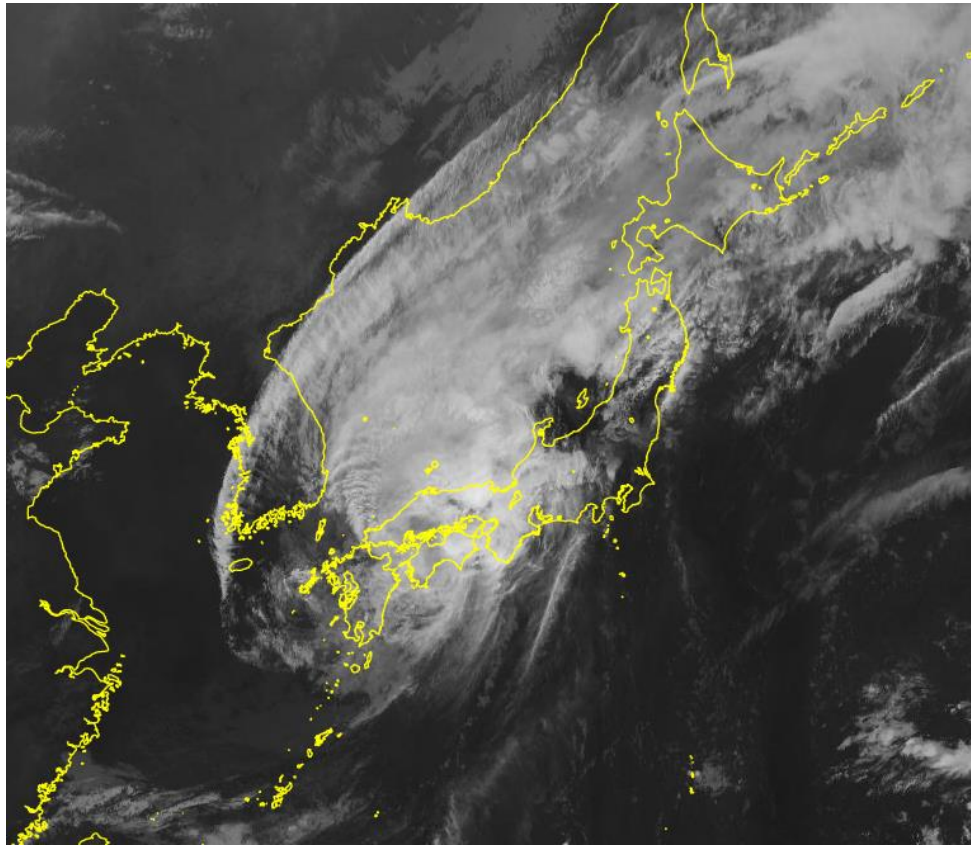
高	氾濫発生情報【警戒レベル5相当】
危険度	氾濫危険情報【警戒レベル4相当】
度	氾濫警戒情報【警戒レベル3相当】
低	氾濫注意情報【警戒レベル2相当】
	発表なし

洪水害の危険度

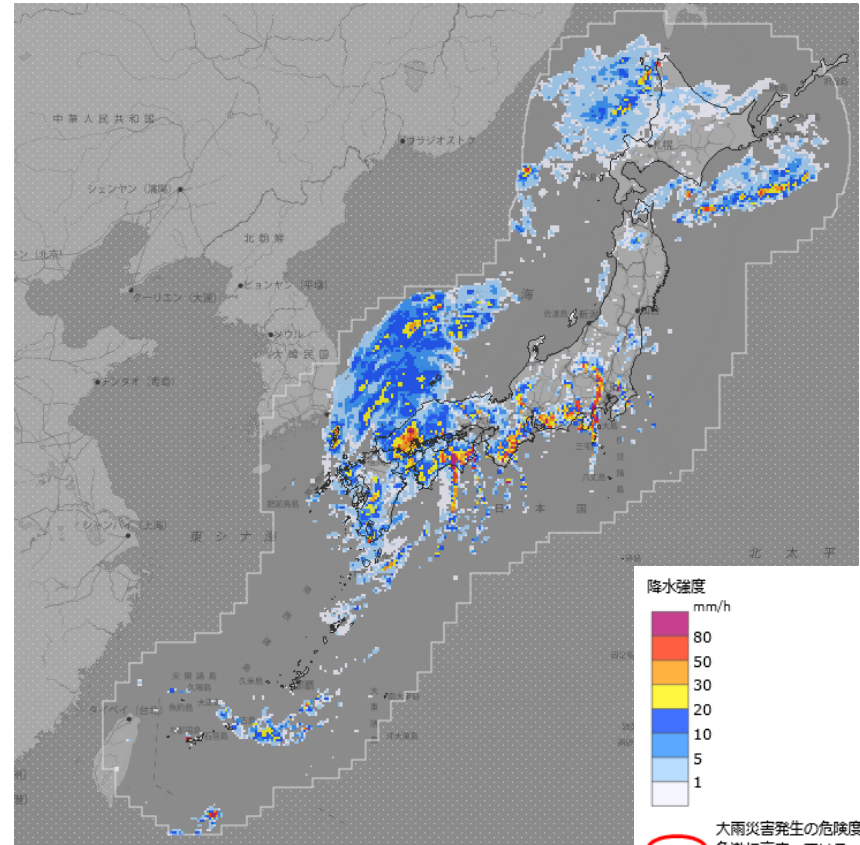
高	災害切迫【警戒レベル5相当】
危険度	危険【警戒レベル4相当】
度	警戒【警戒レベル3相当】
低	注意【警戒レベル2相当】
	今後の情報等に留意

- 警戒レベル5に相当する「災害切迫」(黒)となっている場所では、重大な災害が切迫しているか、すでに発生している可能性が高い状況となっています。土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所からまだ避難できていない方は、いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等することが重要です。
- 警戒レベル4に相当する「危険」(紫)となっている場所では、重大な災害がいつ発生してもおかしくない状況となっています。危険な場所にいる方は速やかに安全な場所に避難することが重要です。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(キキクル(危険度分布)：<https://www.ima.go.jp/bosai/risk/#elements:land>)



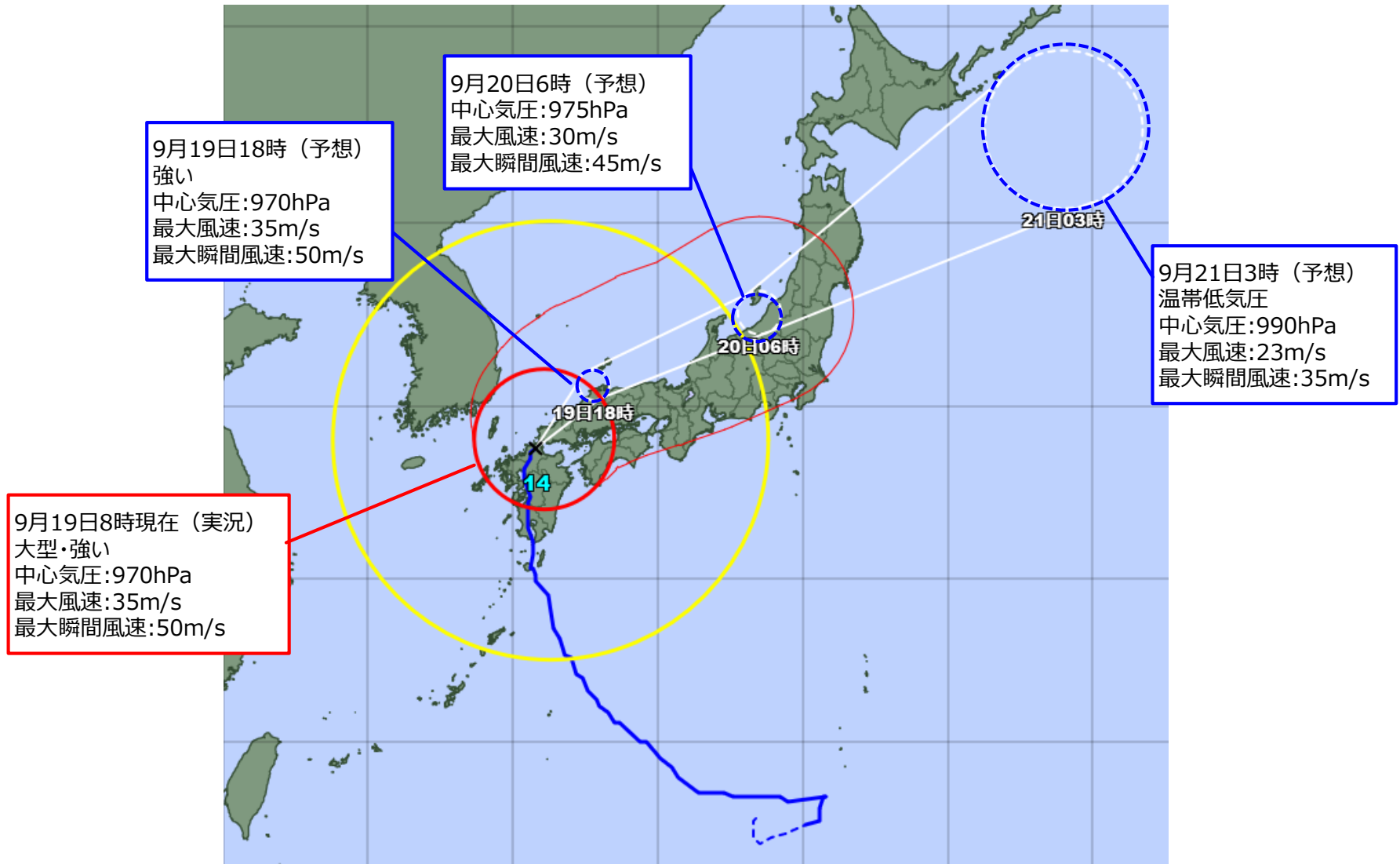
衛星画像(赤外)  
(9月19日9時)



雨雲の動き  
(9月19日9時)

地図出典：地理院タイル(加工して利用)等  
© Japan Meteorological Agency 2020

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(天気図：[https://www.jma.go.jp/bosai/weather\\_map/](https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/))



今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(天気図：[https://www.jma.go.jp/bosai/weather\\_map/](https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/))

5時時点

地域	20日6時までの 24時間雨量	21日6時までの 24時間雨量
北海道地方	120	100～150
東北地方	80	100～150
関東甲信地方	300	50～100
北陸地方	150	100～150
東海地方	400	50～100
近畿地方	300	およそ50
中国地方	250	およそ50
四国地方	400	およそ50
九州北部地方	200	
九州南部	100	
奄美地方	20	

(単位：ミリメートル)

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(気象情報：<https://www.ima.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>)



# 大雨の警報級となる可能性のある期間



日時		19日		20日	21日
		6~18	18~6	6~24	
北海道地方	大雨	■	■	■	■
東北地方	大雨		■	■	
関東甲信地方	大雨	■	■	■	
北陸地方	大雨		■	■	
東海地方	大雨	■	■	■	
近畿地方	大雨	■	■	■	
中国地方	大雨	■	■	■	
四国地方	大雨	■	■	■	
九州北部地方	大雨	■	■	■	
九州南部	大雨	■	■		
奄美地方	大雨	■			

■ 可能性がある ■ 可能性が高い

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
 (気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

5時時点

地域	19日		20日	
	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ
北海道地方	18 (30)	4	23 (35)	6
東北地方	15 (25)	4	25 (35)	6
関東甲信地方	18 (30)	6	23 (35)	6
北陸地方	25 (35)	5	30 (45)	7
東海地方	25 (35)	8	25 (35)	7
近畿地方	30 (45)	10	30 (45)	7
中国地方	30 (45)	8	30 (45)	8
四国地方	35 (50)	11	25 (35)	7
九州北部地方	35 (50)	10	15 (25)	7
九州南部	28 (40)	11		
奄美地方		6		

(単位(風):メートル毎秒 (波):メートル)

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(気象情報: <https://www.ima.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>)

# 暴風・波浪・高潮の警報級となる可能性のある期間



日時		19日		20日		21日
		6~18	18~6	6~24	6~24	
北海道地方	暴風					
	波浪					
東北地方	暴風					
	波浪					
	高潮					
関東甲信地方	暴風					
	波浪					
北陸地方	暴風					
	波浪					
	高潮					
東海地方	暴風					
	波浪					
近畿地方	暴風					
	波浪					
	高潮					
中国地方	暴風					
	波浪					
	高潮					
四国地方	暴風					
	波浪					
	高潮					
九州北部地方	暴風					
	波浪					
	高潮					
九州南部	暴風					
	波浪					
奄美地方	波浪					

5時予報による

- 可能性がある
- 可能性が高い

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
 (気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

# 関連資料の掲載場所

※アイコンをクリックすると気象庁HPが表示されます。



@JMA\_bousai

気象庁公式の防災情報アカウントを開設しました。台風接近や大雨のおそれがある場合等に、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説します。



気象庁の公式チャンネルです。緊急記者会見の様などをお届けします。最新の防災気象情報については、気象庁ホームページやツイッターをご覧ください。



- 避難情報のポイント（内閣府（防災担当））

[http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3\\_hinanjouhou\\_guideline/pdf/point.pdf](http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/point.pdf)

- 新型コロナウイルス感染症が収束しない中での避難について（内閣府（防災担当）・消防庁）

<http://www.bousai.go.jp/pdf/colonapoint.pdf>

# (参考) 5段階の警戒レベルと防災気象情報



警戒レベル	住民が取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報	キキクル (危険度分布)	相当する警戒レベル
5	<b>命の危険 直ちに安全確保！</b> ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	<b>緊急安全確保</b> ※必ず発令される情報ではない	<b>大雨特別警報</b>	<b>災害切迫</b>  <b>氾濫発生情報</b>	5相当
<警戒レベル4までに必ず避難！>					
4	<b>危険な場所から全員避難</b> ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	<b>避難指示</b> <b>第4次防災体制</b> (災害対策本部設置)	<b>土砂災害警戒情報</b> <b>高潮警報</b> <b>高潮特別警報</b>	<b>危険</b>  <b>氾濫危険情報</b>	4相当
3	<b>危険な場所から高齢者等は避難</b> ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	<b>高齢者等避難</b> <b>第3次防災体制</b> (避難指示の発令を判断できる体制)	※ <b>大雨警報</b> <b>洪水警報</b> 高潮警報に切り替える可能性が高い <b>注意報</b>	<b>警戒</b>  <b>氾濫警戒情報</b>	3相当
2	<b>自らの避難行動を確認</b> ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	<b>第2次防災体制</b> (高齢者等避難の発令を判断できる体制)  <b>第1次防災体制</b> (連絡要員を配置)	大雨警報に切り替える可能性が高い <b>注意報</b>  <b>大雨注意報</b> <b>洪水注意報</b>  <b>高潮注意報</b>	<b>注意</b>  <b>氾濫注意情報</b>	2相当
1	<b>災害への心構えを高める</b>	・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認	<b>早期注意情報</b> (警報級の可能性)		

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。

## 大雨が降ると...

一瞬にして多くの人命や財産を奪ってしまう  
**土砂災害が発生!**

崖崩れや土石流の発生を確認して  
から避難することはできない。



広島市の土石流による被害の様子  
(平成26年8月20日気象庁撮影)

平成26年8月豪雨では、広島県広島市で土石  
流が発生し、人的被害をもたらした。

中小河川は**水位が急激に上昇!**

中小河川は、大雨が降ると短時間のうち  
に急激な水位上昇が起こりやすい。



福岡県朝倉市を流れる北川の様子  
(出典：国土地理院ホームページ)

平成29年7月九州北部豪雨では、福岡県朝倉  
市の赤谷川、北川等で水位が短時間で上昇して  
氾濫が発生し、人的被害をもたらした。

大河川は**広範囲・長時間浸水!**

大河川で水が堤防を越えたり堤防が  
決壊したりすると、広範囲が長時間浸水  
するなど大きな被害となる。



茨城県常総市の浸水被害  
(資料：国土交通省関東地方整備局)

平成27年9月関東・東北豪雨では、鬼怒川の氾  
濫で茨城県常総市の約3分の1の面積が浸水し、  
浸水が概ね解消するまでに10日を要した。

ハザードマップを参考に、  
キキクルや指定河川洪水予報を活用し、

**安全に避難できる早い段階で避難開始を判断**することが重要!

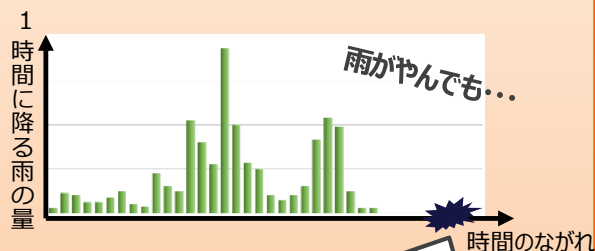


# (参考)大雨による災害の留意事項②

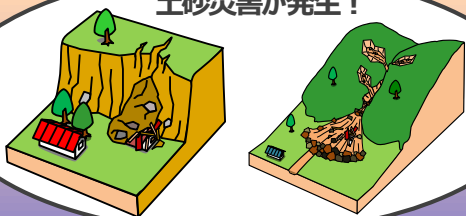
## 大雨がやんでも…

### 土砂災害の危険が継続!

雨が弱まったりやんだりしても、それまでに降った大雨により地盤が緩んだ状態が続き、土砂災害が発生することがある。

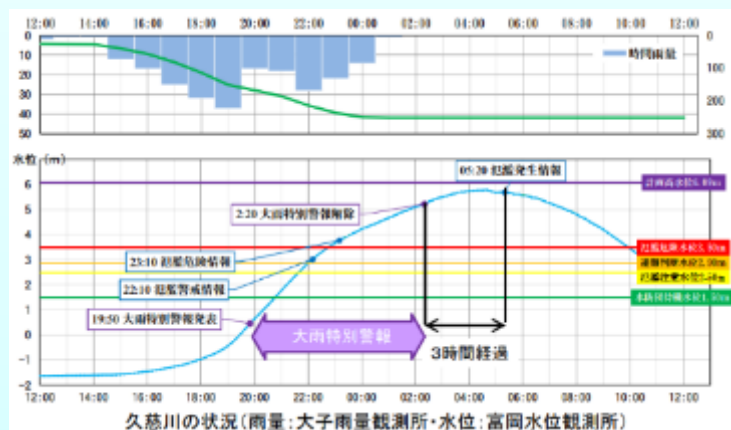


土砂災害が発生!



### 油断禁物! 大河川は時間差で増水

大河川は上流の雨により下流で遅れて増水する。このため、大雨が止んだ後であっても、水位が上昇し氾濫することがある。



(出展: 「第1回気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会」資料に加筆)

令和元年東日本台風では、吉田川、阿武隈川、石田川、蛇尾川、都幾川、越辺川、久慈川、千曲川の7河川で大雨特別警報解除後に氾濫発生情報を発表している。

避難先から家に帰る前に

**自治体の避難情報や気象情報を確認することが大切!**

危険な状況ではなくなったことを確認してから家に帰りましょう。



# (参考) 暴風による災害への備え







- ▶ 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- ▶ 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- ▶ 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

発表中の警報・注意報等の種別	今後の推移 (■警報級 ■注意報級)										備考・関連する現象
	○○日								○○日		
	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
風風	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10	以後も注意報級
	海上	10	12	20	25	35	30	15	10	10	

暴風警報

陸上では昼過ぎから風速20メートル

平均風速 (m/s) おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	およその瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かにつかまっていられないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。 	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。 	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。 	30
25~30 ~約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。 	40
30~35 ~約125km/h				

## 家の外の備え

雨戸や網戸を固定する窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強しましょう

側溝や排水口を掃除するごみが詰まっていると水があふれてしまいます

屋外のを家中にしまう物干し竿や植木鉢などの風で飛ばされそうなものは家中へしまいましょう

自動車のガソリンを満タンにする

庭木やプロパンガス、テレビアンテナがしっかり固定されているか確認しましょう

35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが横転する。 	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。 	外装材が広範囲にわたって飛散する。 	50
40~ 約140km/h~			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。 	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze\_index.html)